

令和8年度

・生産統計専門調査員 ・経営統計専門調査員 募 集

専門調査員について

POINT 01

統計法に基づいて農林水産省が実施する生産統計調査及び経営統計調査の専門調査員として統計調査業務を担っていただきます。

- 生産統計専門調査員は、水稻作付ほ場における穂数・もみ数等の計測や稲の刈取り、農地の地目や境界の現地確認、農作物を生産している農家や生産者団体等に対する聞き取り、調査票の回収・審査等の業務を担っていただきます。
- 経営統計専門調査員は、定期的に農家等を訪問し、調査票の回収や聞き取りを行い、農畜産物の生産に要した費用、労働時間等について、システムへの入力・審査・集計する業務を担っていただきます。

POINT 02

生産統計専門調査員と経営統計専門調査員を兼ねることが可能です。

POINT 03

非常勤の一般職の国家公務員として働いていただきます。
このため、公務員としての守秘義務等の責任が伴います。

POINT 04

決まった時間に決まった場所で働くのではなく、調査対象となる生産者や作物の状況に応じて、自ら受け持つ仕事の数量や対応時間帯を設定できるため、様々なライフスタイルに応じた働き方が可能です！

応募要件

次の要件をすべて満たす方であれば応募できます。

- ① 一定の就業経験(大学院卒業後2年以上、大学卒業後4年以上、高校卒業後9年以上)を有する方
- ② 統計調査の実務経験を一定以上有する方
- ③ 当該統計調査業務を円滑に実施できる知識等を有すると認められる方又は有することができると認められる方

- 【注】
1. ①及び②には特例措置があります。
 2. また、③の知識等は農林水産省が主催する研修を受講することにより要件を満たす方を含みます。
 3. なお、業務によってはパソコンを使用することがありますので、パソコンの基本操作(ワードやエクセル等)ができることが望ましいです。
 4. お米の収穫量の聞き取り業務(試行調査)については、電子調査票に入力する必要があることから、スマートフォンやパソコン等のインターネットに接続可能な端末を準備いただく必要があります。
 5. 副業等として応募する場合には、事前に所属している勤務先に相談の上、必要に応じて勤務先の手続きを得てください。

専門調査員の身分

専門調査員の任命期間中は、非常勤の一般職の国家公務員となります。
このため、国家公務員としての守秘義務等の責任が伴います。

応募の流れ

募集	原則として8月上旬～2月中旬の期間内で北海道農政事務所のホームページにおいて適宜募集します。
面接	原則として8月中旬～2月下旬にオンラインまたは北海道農政事務所の地域拠点等において実施します。
基礎的研修の受講	専門調査員の候補者に決定した旨の連絡があった方は、統計調査員、統計調査業務、農業等に関する基本的知識を習得するための基礎的研修を受講していただきます。
専門調査員の任命	基礎的研修の受講状況を踏まえ、原則として4月上旬以降に北海道農政事務所長から専門調査員への任命を行います。
統計調査業務の実施	業務の実施時期になったら、北海道農政事務所担当者の指示に従って業務を行っていただきます。

お米の収穫量を調査するほ場の設定業務

調査ほ場の設定（調査区域を新たに設定）

時期：出穂後

■ 水稻作付状況の把握及び調査筆の選定 と 耕作者への調査協力依頼

水稻作付情報の把握及び調査筆の選定と耕作者への調査協力依頼を一括して実施

耕作者情報がある場合

5,210円/区画
(約70分/区画)

耕作者情報がない場合

6,040円/区画
(約130分/区画)

■ 水稻作付状況の把握及び調査筆の選定のみの場合

400m×400m区画内の農地について筆ごとに水稻作付の有無を確認

1,270円/区画
(約20分/区画)

■ 耕作者への調査協力依頼のみの場合

- ・ 耕作者宅等を訪問し調査への協力を依頼
- ・ 耕作者情報、品種、ふるい目幅等を聞き取り

耕作者情報がある場合

3,940円/区画
(約50分/区画)

耕作者情報がない場合

5,210円/区画
(約100分/区画)

調査ほ場の設定（調査区域を前年から継続する設定）

時期：出穂後

■ 継続耕作者への調査協力依頼

電話により前年に引き続いて本年も調査協力の承諾を依頼

500円/筆
(約20分/筆)

■ 継続ほ場の水稻作付状況の確認

継続ほ場の水稻作付の有無、分筆や合筆等の農地形状変化等の調査の継続が可能かを確認

1,220円/筆
(約20分/筆)

■ 継続ほ場の本年の耕作者への調査協力依頼

継続ほ場の本年の耕作者宅等を訪問し調査協力を依頼

1,730円/筆
(約40分/筆)

■ 継続耕作者の別ほ場の選定

継続ほ場での水稻作付がない場合に、耕作者が作付けする近隣のほ場での調査協力を依頼

1,730円/筆
(約40分/筆)

お米の収穫量の実測業務

調査地点の選定 及び 畝間・株間の計測

時期：穂数調査を行う前

● 調査地点の選定（正条植え栽培の場合）

- ・ 作付けされている米の畝数を測定
- ・ 乱数表を用いて3か所の調査地点を抽出

2,950円/筆
(約65分/筆)

● 畝間・株間の測定

11(または3)畝間及び11(または3)株間の長さを測定



お米の収穫量の実測業務（つづき）

穂数、もみ数の測定

時期：生育状況等に応じて担当者から指示

- 調査地点(3地点)ごとに測定する調査株(10株)を選定
- 調査株ごとに全穂数及び無効穂数を測定
- 調査株ごとに有効穂数を算出
- 1㎡当たり全穂数及び有効穂数の算出
- 調査地点ごとに測定する調査株を選定
 - ※2か所調査の場合は調査地点ごとに5株
 - ※3か所調査の場合は第1・3調査地点は3株、第2調査地点は4株
- 調査株ごとに有効穂の最高穂と下位から2番目の穂についてそれぞれの全もみ数を測定
- 調査株ごとに不稔もみ数を測定
- 1㎡当たりの全もみ数及び稔実もみ数を算出

3,850円/筆
(約80分/筆)



刈取り

時期：生産者が収穫する直前

- 生産者と刈取日時を調整
- 調査地点(3地点)ごとに1㎡分の稲株(約20株)を刈り取り
- 調査ほ場または脱穀拠点において脱穀機等を用いて稲株からもみを脱穀
- 10a当たり換算率を算出

6,370円/筆
(約180分/筆)



刈取試料の返却

時期：年末頃

- 地方農政局等の担当者から返却試料と調査結果データ整理表を受領
- 生産者に対して返却日時を調整
- 生産者を訪問し刈取試料を返却

1,560円/筆
(約30分/筆)

刈取試料の調製・計測

時期：生産者が収穫した直後

- 刈取試料の乾燥・調製
- もみ・玄米の重量計測
- ふるい目幅別の玄米重、玄米千粒重等の計測
- 玄米品位の測定
- 搗精(精米歩留まり率の計測)

1,550円/時間
(庁舎での内勤業務)



お米の収穫量に関連する実測業務

コンバイン収穫ロス量の測定

時期：生産者が収穫した直後

農家等がコンバインで刈取り(収穫)を終えたほ場において、5か所の調査区画(ひとつの区画は1m×50cm)を設置し、コンバインによる刈取り(収穫)により脱粒して調査区画内に落ちている「もみ」を全て採取し、採取した「もみ」を乾燥・調製した上で、その重量を計測し調査票に入力します。

- ・ 耕作者への調査協力依頼
- ・ ほ場での調査
 - ・ 調査地点(5地点)の選定
 - ・ 調査地点ごとに1m×50cmの区画内に落ちているもみを採取
- ・ 採取したもみを持ち帰って測定
 - ・ 採取したもみを乾燥し、未調製乾燥もみ重を測定
 - ・ 採取した未調製乾燥もみを調製し、粗玄米重及び玄米重を測定
 - ・ 10aあたりコンバインロス率を算出



3万5,960円/筆
(約22時間/筆)

8,990円/1人1筆
(4人/筆)

※ 職員が最低1名は参加して、3～4名体制で測定を行う

受け持ち事例

ご自宅の周辺にある水稻作況標本筆の中から8筆程度(調査員の状況等により増減します。)を受け持っていただくことを想定しています。

【8筆を受け持った場合の手当額】

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| ・ 継続ほ場の水稻作付状況の確認 | 9,760円 /8筆(6月)【約2時間40分】 |
| ・ 継続耕作者への調査協力依頼 | 4,000円 /8筆(7月)【約2時間40分】 |
| ・ 調査地点の選定、畝間・株間計測 | 23,600円 /8筆(8月)【約8時間40分】 |
| ・ 穂数・もみ測定 | 30,800円 /8筆(9月)【約10時間40分】 |
| ・ 刈取り | 50,960円 /8筆(9月)【約24時間00分】 |
| ・ 刈取試料返却 | 12,480円 /8筆(12月)【約4時間00分】 |

合計：13万1,600円 / 8筆
【約52時間40分/8筆】

お米の収穫量の聞き取り業務（試行調査（令和8年産限り））

生産者の収穫量等に関する対面調査

時期：7月～11月

7～8月に調査対象者（水稻生産者）に依頼・説明を行った上で、原則として、9月、10月、11月に聞き取り調査を行います。聞き取りを行った内容は、スマートフォンやパソコン等のインターネットに接続可能な端末から電子調査票に入力を行い調査票を作成します。

【聞き取り項目】

水稻の生産状況、水稻作付面積、水稻収穫済み面積、水稻収穫量又は10a当たり収量、使用しているふるい目幅、10a当たり収量・被害の前年比較、主な被害の要因、その他特記事項など

■ 調査対象者（水稻生産者）への依頼・説明

4,790円/生産者
(約90分/生産者)

■ 調査票の回収・審査・入力

- ・ 大規模
- ・ 中小規模（標本筆耕作者）
- ・ 中小規模（大規模等の周辺生産者）

5,830円/生産者
(約130分/生産者)



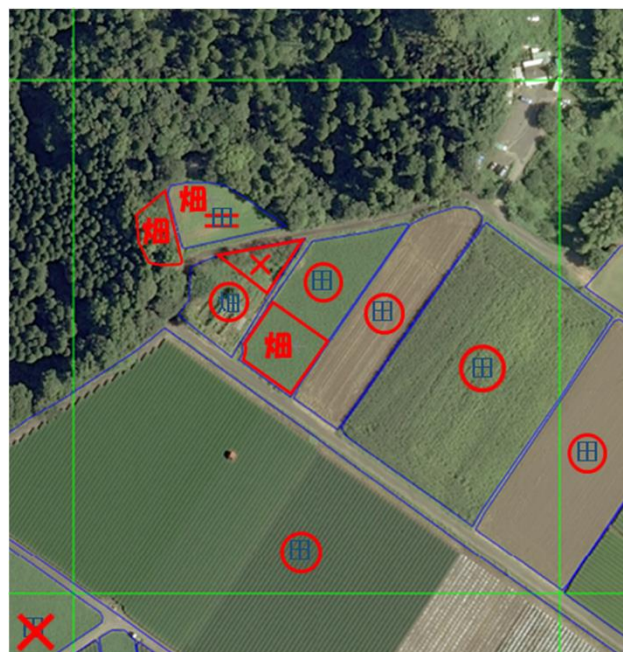
農地利用状況の確認業務

農地区画情報（筆ポリゴン）の現地確認

時期：6月～11月

400m×400m区画の調査対象区画の中にある全ての耕地（筆）について、

- ① 筆の境界及び現況の田畑区分が記入表の記載と一致している筆には ○ を記入
- ② 現況が非耕地の筆には × を記入
- ③ 現況の地目（田、畑等）が、記入表の記載と異なる筆は、二重線で訂正した上で現況の地目を記入
- ④ 合筆等により筆の境界が異なっている筆には、それぞれの筆に該当する記号等を記入
- ⑤ 筆の境界線が引かれていない土地についても現況が耕地であった土地には、境界線を記入した上で地目を記入



4,310円/区画
(約90分/区画)

畑作物、野菜、果樹等の生産量に関する聞き取り業務

大規模生産者に対する生産量等の対面調査

農協等の生産者団体及び大規模生産者から対面により作付面積及び収穫量に関する調査票を回収し、調査票の記入内容を審査します。



【調査実施時期】

5～8月	茶(面積)
7～8月	びわ、うめ、おうとう
8～9月	麦類
9～10月	陸稲、なたね、もも、すもも
10～11月	かんしょ、日本なし、ぶどう
11～12月	豆類、飼料作物、野菜(冬春)、春植えばれいしょ、茶、こんにゃくいも、てんさい
12～1月	西洋なし、かき、くり
1～2月	大豆、そば、りんご、その他かんきつ、花き
3～5月	野菜(秋冬)、野菜(指定産地)、キウイフルーツ、パインアップル

■ 調査票の回収、
審査等(野菜) **7,990円/生産者**
(約120分/生産者)

■ 調査票の回収、
審査等(野菜以外) **6,180円/生産者**
(約60分/生産者)

内勤業務

調査票等の審査・入力補助

北海道農政事務所の統計部生産流通消費統計課または地域拠点統計調査担当部署の事務室において、国の職員の管理・指導の下で統計調査業務を担っていただきます。

【業務内容】

生産統計調査の実査前の準備、実査後の整理等として、

- ① 水稻作況調査の調製作業
- ② 調査票等の発送
- ③ 調査対象者への連絡(督促、記載内容の確認)
- ④ 農地区画情報(筆ポリゴン)の現地確認結果の精査・整理
- ⑤ 生産者から聞き取った調査票の入力補助 など

1,550円/時間

研修業務

実査実践研修の受講(任命後)

実査実践研修は、地域拠点ごとに毎年開催されます。開催時期は、地域ごとの作物の生育状況等を考慮しながら開催されます。

【研修の内容】

- ・ 専門調査員としての心得、安全対策、業務概要等
- ・ 各業務の実査方法、調査票記入の仕方、留意事項等
- ・ 情報セキュリティに関する基礎知識、情報の取扱い等
- ・ 現地研修(実査体験など)

■ 1日開催コース受講の場合

1万1,986円/日

■ 半日開催コース受講の場合

5,993円/半日

生産統計専門調査員業務の年間スケジュール（モデル的事例）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実査実践研修 （任命後）			↔ 1日または 半日コース									
お米の収穫量調査 （実測業務）			↔ ・調査依頼及び ・調査地点の選定及び	↔ 調査ほ場の選定(8筆) 畝間・株間の計測(8筆)	↔ 穂数・もみ数の測定(8筆)	↔ 刈り取り(8筆)		↔ 刈取資料の返却(8筆)				
お米の収穫量 聞き取り調査 （試行調査(令和8年産限 り)）			↔ 調査依頼及び説明 (8生産者)	↔ 回収等 (8生産者)	↔ 回収等 (8生産者)	↔ 回収等 (8生産者)						
畑作物、野菜、果樹 等の生産量調査 （聞き取り業務）	↔ 野菜(秋冬)、 野菜(指定産地) (2生産者等) (採用の翌年から)			↔ おうとう	↔ 麦類 (2生産 者等)		↔ ぶどう	↔ 野菜(冬春)、豆 類、ばれいしょ、 飼料作物 (5生産者等)	↔ 大豆、そば、 りんご (2生産者等)			
農地利用状況の 確認業務			↔ 筆の現地確認 (15区画)									

専門調査員手当の 支給額（単位：円） ※時間数は所用時間		11,986 研修 7時間45分	65,280 実測業務 20時間00分	30,800 穂数・もみ 測定 10時間40分	50,960 刈り取り 24時間00分			12,480 試料返却 4時間00分				
		15,980 野菜調査 4時間00分	23,950 試行調査 7時間30分	12,360 麦類調査 2時間00分	29,150 試行調査 10時間50分	29,150 試行調査 10時間50分	29,150 試行調査 10時間50分	12,360 畑作調査 2時間00分		12,360 大豆調査等 2時間00分		
				64,650 現地確認 22時間45分				23,970 野菜調査 6時間00分				

【注】上記のモデル的事例は、お米の収穫量の実測業務を8筆、お米の収穫量の聞き取り業務を8生産者、畑作物等の生産量の聞き取り業務を2生産者等、筆ポリゴンの現地確認を15区画受け持った場合を想定して記載していますが、**実際の受け持ち数は、現地の栽培状況や専門調査員の対応可能状況に応じて決定します。**

農産物の生産費に関する調査業務

生産者に対する生産費や労働時間等の対面調査

定期的に経営体(農家等)を訪問し、調査票の回収・聞き取りを行い、経営概況、農産物の生産に要した費用、労働時間等について、項目別にシステムに入力・集計します。

※受け持つ調査や担当する経営体数は、相談の上、決定します。

【聞き取り項目】

農産物の生産に要した種苗費、肥料費、農機具費等の費用、作業別の労働時間 等

【調査実施時期】

◎ 米、大豆、原料用ばれいしょ、てんさい、そば
(1月～12月)

◎ 麦類、なたね (9月～翌年8月)



【支給額(個別経営体)の場合】(訪問回数や時間はモデル的事例(以下、同じ。))

■ 関係書類の回収・聞き取り・整理 (四半期ごとに回収する場合)

31,350円×4回/経営体 (約20時間×4回/経営体)

※ 4半期ごとの回収・整理が完了した時期に支給

■ 調査票データのシステム入力・集計

65,200円/経営体 (約40時間/経営体)

※ 1年間の調査結果のシステム入力・集計が完了した時期に支給

畜産物の生産費に関する調査業務

生産者に対する生産費や労働時間等の対面調査

定期的に経営体(農家等)を訪問し、調査票の回収・聞き取りを行い、経営概況、畜産物の生産に要した費用、労働時間等について、項目別にシステムに入力・集計します。

※受け持つ調査や担当する経営体数は、相談の上、決定します。

【聞き取り項目】

畜産物の生産に要した飼料費、労働費等の費用、作業別の労働時間等

【調査実施時期】

1月～12月

【支給額(牛乳生産費で頭数が100頭未満の場合)】

■ 関係書類の回収・聞き取り・整理 (四半期ごとに回収する場合)

45,750円×4回/経営体
(約30時間×4回/経営体)

※ 4半期ごとの回収・整理が完了した時期に支給

■ 調査票データのシステム入力・集計

※ 1年間の調査結果のシステム入力・集計が完了した時期に支給

95,200円/経営体
(約60時間/経営体)



研修業務

実査実践研修(任命後)

都道府県の区域ごとにおおむね4月から10月までの間に毎年開催されます。

【研修の内容】

- ・ 農業経営に関する基礎知識
- ・ 実査方法、調査票記入の仕方等
- ・ 情報セキュリティに関する基礎知識、情報の取扱い等

■ 2日開催コース受講の場合

2万3,972円/2日

■ 半日開催コース受講の場合

5,993円/半日

フォローアップ研修

都道府県の区域ごとにおおむね11月から2月までの間に毎年開催されます。

【研修の内容】

- ・ 調査の取りまとめに当たって留意すべき事項、誤りの多い事項の確認等
- ・ 調査の取りまとめにおける審査ポイントの確認等

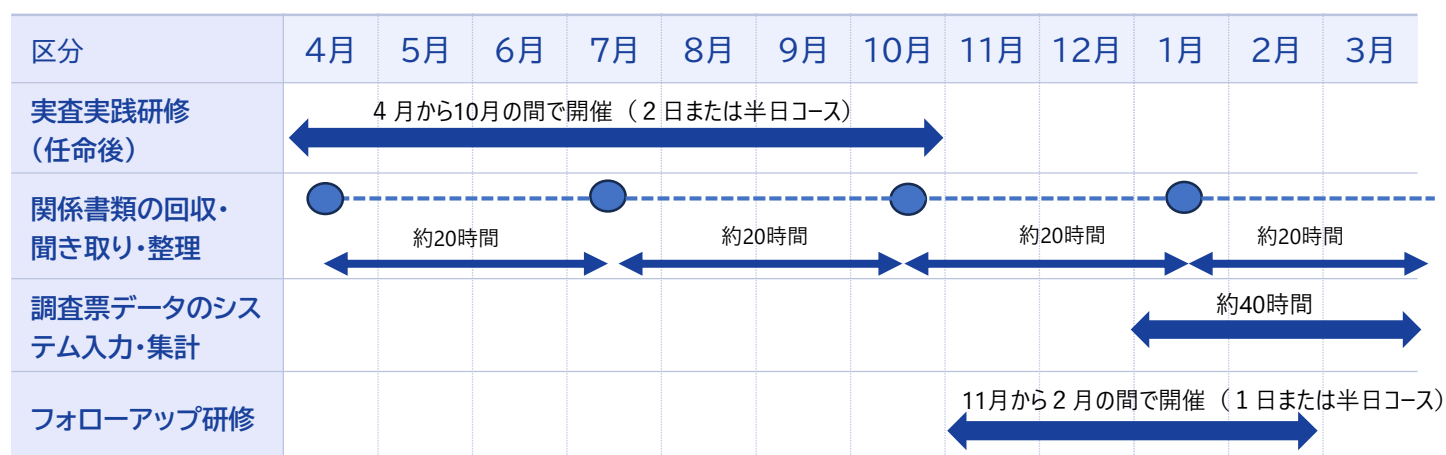
■ 1日開催コース受講の場合

1万1,986円/日

■ 半日開催コース受講の場合

5,993円/半日

経営統計専門調査員業務の年間スケジュール（米調査のモデル的事例・1経営体当たり）



【専門調査員手当年間支給額】

農産物生産費業務（個別経営）	：190,600円/経営体 （約120時間/経営体）	農産物生産費業務（組織経営）	：237,800円/経営体 （約150時間/経営体）
畜産物生産費業務（一般）	：278,200円/経営体 （約180時間/経営体）	畜産物生産費業務（大規模）	：437,200円/経営体 （約280時間/経営体）

【問い合わせ先】

農林水産省北海道農政事務所統計部統計企画課

住所 〒060-8646
札幌市中央区北2条西19丁目8番 札幌第4合同庁舎
代表 011-330-8818

北海道農政事務所 専門調査員

検索

北海道農政事務所WEBサイト
専門調査員の詳細はこちら ▶

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/toukei/kikaku/bosyuu/senmontyousain/senmontyousain.html>

